※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　美術科

教科	美術	科目	デザイン概論	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

デザインの重要な要素である色について学習しながら、主にビジュアルデザインについて学びます。デザインの視覚的効果や伝達機能についての理解を深め、生活や社会に生きて働く視覚伝達デザインと鑑賞の能力を高めていきましょう。

２　学習の到達目標

（１）視覚的な伝達効果について理解を深めるとともに、専門的な技能を身に着けるようにする。
（２）表現及び鑑賞に関する創造的な思考力、判断力、表現力等を高める。
（３）ビジュアルデザインの可能性を追求する態度を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活や環境においてデザインが果たす役割や責任を理解し、伝達目的に応じた技能を身につけるとともに、効果的な表現方法を創意工夫し表している。	感性や想像力を働かせて、考えたこと、目的や機能、美しさなどから主体的に課題を解決する方法を考え、創造的な表現の構想を練っている。	デザインの創作活動の喜びを味わい、自ら課題を見つけ、視覚的効果や伝達機能を生かして課題を解決することに関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創作活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザイン概論について	【オリエンテーション】【鑑賞】 ・デザイン概論について、授業内容の説明と年間予定を確認し、学習イメージを持つ。 ・参考資料をもとにデザインとは何か？を考えさせ、身の回りのデザインに興味・関心を持たせる(ワークシート記入)。	a: 資料を見て生活や社会を豊にするデザインの働きなどについて理解を深めている。 c: デザインの多様な形体・色彩・機能に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	ワークシート		授業態度 ワークシート
	Tシャツのデザイン	【平面デザイン】 ・ターゲットを決め、デザインの下描き、色塗りをする。 ・制作 ・まとめ ・鑑賞	a: アクリル絵の具・筆・画用紙の特性を理解し、表現している。 b: 形・色・効果などの働きを考えながら構想を練ったり、表現しようとしたりしている。 c: デザインの意図や表現の工夫などをまとめることができる。また、他の生徒の作品のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 作品	アイデアスケッチ 作品	授業態度 ワークシート まとめ
	色彩の学習	【色の分類、色相、トーン】 ・ワークシートを使って、PCCSの色相、トーンを学ぶ。 【平面構成】 ・ビビット、ペール、ダーク、グレイッシュの各トーンのイメージを平面構成で表現し、そのトーンで着色する。	a: ＰＣＣＳの色相、トーンについて理解している。 b: トーンから構想を練り、表現することができる。 c: 色彩の名称、視覚的効果に関心を持ち、理解を深めようとしている。	ワークシート 小テスト 作品	アイデアスケッチ 作品	ワークシート 制作の様子
2学期	配色の学習	【配色のルール】 ・ワークブックを使用しながら配色について学ぶ。	a: 基本的な配色のルールを理解している。 c: 配色による効果に関心を持ち、理解を深めようとしている。	ワークブック		ワークブック

※令和４年度以降入学生用

	ポスター制作	【平面デザイン】【レタリング】 ・与えられたテーマから構想を練り、デザイン、レタリングを行う。 ・まとめ ・鑑賞	a: アクリル絵の具の特性や塗り方を理解して表現している。また、補助線を適切に使用して丁寧にレタリングすることができる。 b: テーマから構想を練ることができる。また、構図・色彩・配色・書体などを工夫して表現している。 c: テーマを基にポスターのデザインをすることに関心を持ち、表現や鑑賞活動に主体的に取り組んでいる。	制作の様子 作品	アイデアスケッチ 作品	授業態度 まとめ 発表の様子
3学期	パッケージデザイン	【パッケージデザイン】 ・お菓子の箱、ジュースの缶のパッケージをデザインする。 ・バナーのデザインをする。 ・まとめ ・プレゼン、鑑賞	a: 目的や意図に応じて材料の特性を生かし、目的や計画を基に表現している。 b: デザインの目的、美しさなどから、色彩や形体、構成の働きを考え構想を練っている。 c: デザインの目的や条件、機能などを考えて表現することに興味を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 自分の考えをプレゼンテーションして伝えることができる。他の生徒の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにするデザインの働きについて理解を深める。	制作の様子 作品	アイデアスケッチ 作品	授業態度 まとめ 発表の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度